

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2071800144		
法人名	株式会社 ライフケア		
事業所名	グループホームまゆ更科		
所在地	長野県千曲市杭瀬下2-85		
自己評価作成日	令和 8年 1月 30日	評価結果市町村受理日	令和 8年 3月 16日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kani=true&ijiyosyoCd=2071800144-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	一般社団法人 ピュア		
所在地	長野県佐久市三河田71-1		
訪問調査日	令和 8年 2月 12日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

私たちは、家事や趣味、日常生活で培ってこられたお一人ひとりの「できること」を大切にし、その力を生かしながら、無理なく継続していけるよう支援しています。お客様の思いや生活リズムを尊重し、安心して過ごしていただける環境づくりを心掛けています。日々の関わりを通して、「ここにきてよかった」と感じていただけることを目標に、丁寧で温かみあるサービスの提供に努めています。笑顔や会話を大切にし、楽しく充実した時間を過ごしていただけるよう、職員一同寄り添いながら支援を行っています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

千曲川の右岸、千曲市役所のすぐ西側に閑静な住宅街があり、その一角に当ホームがある。また、西南にはほぼ隣接し更埴中央公園があり、その公園の木々も年月を経て緑豊かに繁り市民に潤いを与えており、ホームも間もなく開設から満22年を迎えようとしている。法人理念「利他、感謝の心と行動」の下、法人の十の行動規範の中にある、利用者、働く仲間、全ての人に対して気持ち良い「笑顔とあいさつ」を実践し「ありがとう」をたくさん言えるような関わりを心掛け、毎日の朝礼時にその行動規範を唱和し、日々の支援に繋げている。2019年秋の台風19号の影響を受けて被災した教訓を活かし、ホームとして年2回の防災訓練を行い、また、法人としても全事業所統一の訓練などを年1回行っている。現在、家族との面会については予約制とし、感染対策を取った上で居室にて行っている。週2日ほど見える家族もおり、敬老会や新年会にも家族の参加を呼び掛け、年末の大掃除にも来訪を頂き、それらの機会に意見、要望などを聞いている。また、ホームでの生活の様子はブログやインスタグラム等で家族に知らせ、一人ひとりの様子については電話やSNSで居室担当職員からきめ細かく知らせている。開設以来力を入れ取り組んで来た地域との関わりについても、オレンジカフェをこの2月から再開する予定で、地域包括支援センターとの連携を図り、また、サポートも頂き、認知症の方や家族がカフェ参加時に相談できる場として地域に貢献しようとしている。そうした中、利用者は日課として午前中に午原先生のゴボウ体操の動画を見ながら毎日内容を変え、体力維持に取り組んでいる。加えて、午後は当法人のグループホームの特徴でもある「大人の教科書」を使い、数学、理科、社会、英語等の科目を職員が講師となり1日1科目ずつ学習し、昔を思い出すことで頭と心を元気にする回想法をフル活用し、高齢者の意欲を引き出すとともに発言することで頭の体操にも繋げている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができて (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらい 3. 家族の1/3くらい 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらい 3. 職員の1/3くらい 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらい 3. 家族等の1/3くらい 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない			